

(資料3) **テーマ1** 男性の育児・家事への積極的な参画について

家族の単位が小さくなり、夫婦と子どもだけの核家族で共働きの夫婦が増加している今日、これまで女性が主に担ってきた家事・育児について、今後は男性も多様な働き方の下で担っていく必要がある。

一方、令和2年に九州地域戦略会議が実施した「6歳未満の子を持つ夫婦の家事・育児時間の調査」等によると、山口県の女性の家事・育児時間は、男性と比べ、家事で4倍以上、育児で3倍以上の差があり、女性に負担が大きく偏っている現状となっている

また、民間の調査では、本年9月14日に積水ハウス（株）が発表した「男性育休白書2021」の「男性の家事・育児全国ランキング2021」において本県順位が46位であった。



〇県ではこれまで、男性の家事・育児等への参画に向けた理解促進や啓発に取り組んできたが（別紙参照）、男性の主体的な家事・育児等への参画を一層促進するために、今後どのような取組が必要と考えられるか。

【九州・山口6歳未満の子を持つ夫婦の家事・育児時間（1日あたり、山口県）】

・九州地域戦略会議「九州・山口6歳未満の子を持つ夫婦の家事・育児時間の調査」（R2）

	家事時間	育児時間
男性	48分（9県平均50分）	1時間56分（9県平均1時間46分）
女性	3時間25分（9県平均3時間25分）	6時間22分（9県平均6時間7分）

【6歳未満の子を持つ夫婦の家事・育児時間（1日あたり、山口県）】

・総務省「社会生活基本調査」（H28）

	家事時間	育児時間
男性	10分（全国平均17分）	1時間11分（全国平均49分）
女性	3時間24分（全国平均3時間7分）	3時間19分（全国平均3時間45分）

【「男性育休白書2021」の「男性の家事・育児全国ランキング2021」】

・積水ハウス（株）が一昨年度から独自に実施しているインターネット調査。

調査項目は以下4項目。

- ① 女性からの評価で、[①-1]男性が行う家事・育児の数、[①-2]男性が子育てを楽しみ、家事や育児に積極的に関与すると思うかどうか
- ② 男性の育休取得日数
- ③ 男性の家事・育児を行う時間で、男性の自己申告ではなく女性から見た家事・育児時間を基準にしたもの
- ④ 男性本人に家事・育児に参加して幸せを感じているかどうか

	①-1	①-2	②	③	④	合計
2021	④75.2 (6.4)	③0.37 (0.4)	④01.7 (3.4)	④710.2 (13.6)	③30.85 (0.9)	④643点
2020	③65.6 (6.0)	④7-0.31 (-0.01)	③22.3 (4.1)	④111.6 (12.9)	①80.93 (0.85)	④566点
2019	③55.15 (5.44)	③4-0.06 (-0.03)	④10.75 (2.36)	①312.67 (11.06)	④00.75 (0.91)	④277点

※〇は順位、()内は全国平均、1位に47点・47位に1点を付与

■県の取組

【家庭の力を生かす取組】

・父親の積極的な家事・育児参画に向けた気運醸成のため、「やまぐちイクメン維新」の取組を展開

- イクメン応援表彰 (R3 最優秀1名、優秀4名)
- 「お父さんの育児手帳」電子版の作成・周知広報
- 「育児を楽しもう！～パパのアトリエ～」イクメンイベントの開催
(R3【第1回】周南市で開催 【第2回】宇部市で開催)



・男性の家事・育児参画の促進をはかるため、各種講座を実施。

- カジダン講座 (R3【入門編】1回、【応用編】2回)
- 家事×サイエンス講座 (R3 1回)

【企業力を生かす取組】

・ワークライフバランスの推進、女性の活躍促進等の「働き方改革」を加速するため、企業の自主的な取組を支援・普及啓発

- やまぐち子育て応援企業、やまぐちイクメン応援企業の登録促進
 (R2→やまぐち子育て応援企業数 939 社
 やまぐちイクメン応援企業数 336 社)
- 子育て・イクメン応援企業及びイクボスの表彰
- ワーク・ライフ・バランス推進出前講座の実施
- イクメンパパ子育て応援奨励金制度 (男性の育児休業取得促進) 等



・男女共同参画に向けた自主的な活動に積極的に取り組む事業者や団体などを「やまぐち男女共同参画推進事業者」として認証、活動支援

- やまぐち男女共同参画推進事業者の登録促進
R2→やまぐち男女共同参画推進事業者数 690 社

